

テーマ	総合原価計算（等級別）				
学籍番号					氏 名

1. 当工場では、等級品 A および B を生産し、等級別総合原価計算により製品原価を計算している。次の資料に基づき、各等級品の完成品原価、完成品単位原価、月末仕掛品原価を計算しなさい。

【資料】

① 当月の生産データ

製 品 A			製 品 B		
月初仕掛品	400 個	(30%)	月初仕掛品	280 個	(70%)
当月投入	2,320 個		当月投入	1,680 個	
合 計	2,720 個		合 計	1,960 個	
正常仕損	240 個	(60%)	正常仕損	160 個	(60%)
月末仕掛品	480 個	(70%)	月末仕掛品	360 個	(50%)
完 成 品	2,000 個		完 成 品	1,440 個	

② 当月の原価データ

	製 品 A	製 品 B
月初仕掛品原価		
材料費	¥2,810,400	¥1,108,800
加工費	¥580,800	¥869,800
当月投入原価		
材料費	¥20,800,000	
加工費	¥17,880,000	

※ 月末仕掛品原価の計算は、平均法による。

※ 正常仕損費の処理は進捗度を加味した度外視法による。なお、仕損品の評価額はゼロとする。

③ 等価係数に関する資料

	製 品 A	製 品 B
材料費	1	0.6
加工費	1	0.8

※ 等価係数は原価要素別に上記のように設定している。なお、等級別計算は等価係数を用いて当期投入原価を各等級品に配分し、等級品ごとに完成品原価を計算する方法（組別総合原価計算に近い方法）による。

	完 成 品 原 価	完 成 品 単 位 原 価	月 末 仕 掛 品 原 価
製 品 A	24,560,000 円	12,280 円	5,131,200 円
製 品 B	12,268,800 円	8,520 円	2,089,800 円